

(様式1)

F No. 2・5・2 (B)

令和5年1月23日

文部科学大臣 殿

秦野市長 高橋 昌和

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

秦野市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和2年度（1年間）

（担当）

秦野市教育委員会教育総務課

住所：神奈川県秦野市桜町1-3-2

電話：0463-84-2783

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和3年12月本市施設管理担当課が事後評価についての検討を行い、令和4年8月に本市教育委員会において事後評価を実施

(2) 評価の方法

成果指標を設定し、事業の成果を定量的に把握し、評価する。
目標ごとに指標を設定し、事業の成果を分析して定量的に評価する。
令和4年8月に本市ホームページで公表する。

4. 総合的な所見

整備計画の目標はおおむね達成できた。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

対象事業なし

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

通学路になっている大根小学校南西側斜面について、斜面崩落防止策を行う必要があり、擁壁改修工事を実施したことで、児童が安心して利用できるようになった。

ひろはたこども園は外壁のクラックや塗膜の浮き等が発生していたことから、外壁塗装剥落防止対策工事を実施することで、地震等において剥落の未然防止を図ることができた。

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

東小学校のグラウンドについて、凹凸がひどく、少しの雨で水たまりができぬかるむ、また、冬は凍るため、躓いて転倒する可能性が高い状態で、普通に通れる場所がなく、授業等に影響が出ていることから、グラウンドの整備工事を実施したことで、児童の怪我の予防等、安全性を確保を図ることができた。

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

エレベーターを南中学校、東中学校、西中学校、大根中学校において設置することで、肢体不自由児・者への合理的配慮及び地域への開放に必要なバリアフリー化を図ることができた。加えて、コンテナによる給食配膳にも活用することで、より効率的かつ効果的な学校施設の運営が実現した。

みどりこども園において、和式便器の洋式化及び、床をタイル張りから衛生的な樹脂製に変更するなどトイレ全体を改修する快適化工事を実施することで、園児が快適に利用できる環境を構築することができた。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

対象事業なし

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

なし

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針			事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分			
東小学校	(3)	09	屋外教育環境			R3.6～R3.9	R3.9.13	
大根小学校	(2)	36	防災機能強化			R3.6～R4.3	R4.3.31	
東中学校	(4)	07	大規模改造(障害)	校		R3.4～R3.10	R3.11.4	
西中学校	(4)	07	大規模改造(障害)	校		R3.4～R3.10	R3.11.4	
南中学校	(4)	07	大規模改造(障害)	校		R3.4～R3.10	R3.10.29	
大根中学校	(4)	07	大規模改造(障害)	校		R3.4～R3.10	R3.11.2	
ひろはたこども園	(2)	36	防災機能強化	園		R3.6～R3.10	R3.10.19	
みどりこども園	(4)	07	大規模改造(トイレ)	園		R3.6～R3.9	R3.9.29	